フィルターお手入れのしかた

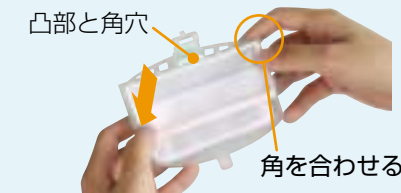
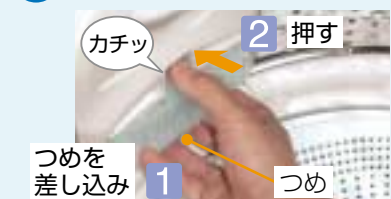
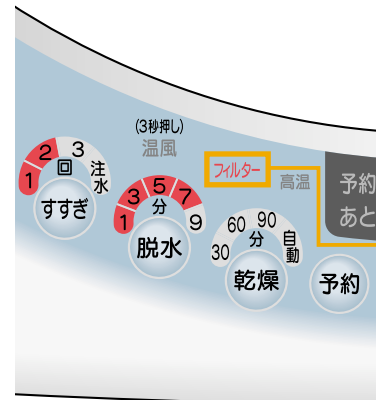
糸くずフィルター
→ P.58

お手入れは
お洗濯ごとに

1 糸くずフィルターを取り出す

2 カバーからネットを外しネットを裏返しにする

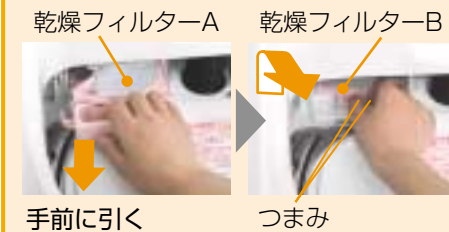
3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす
●目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。

4 ネットを元に戻す
●凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめる。

5 元どおり取り付ける

フィルターは消耗品です。
破損したときは販売店でお買い求めください。
→ P.75

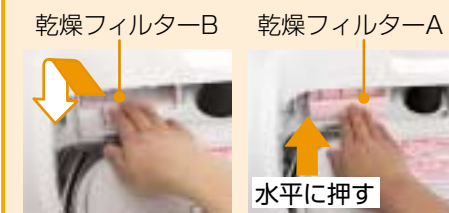
乾燥フィルター
→ P.62

お手入れは乾燥ごとに

1 乾燥フィルターA,Bを取り出す

2 ネットを裏返しにして掃除機で糸くずなどを吸い取る

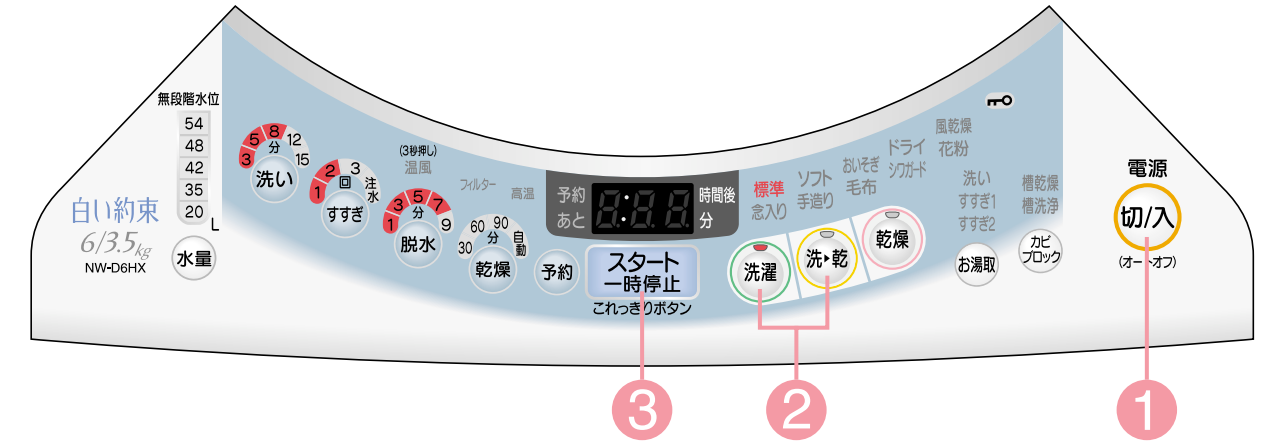
汚れがひどい場合は洗い流す

3 乾燥フィルターAのネットを元に戻す

4 乾燥フィルターA・Bを元どおり取り付ける

日立電気洗濯乾燥機 白い約束 NW-D6HX

カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
→ P.○○ このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

「洗濯」「洗▸乾」運転を例に操作方法をカンタンにご紹介します。

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗▸乾 運転したいいずれかのボタンを押し、希望のコースのランプを点灯させる

3 スタート 一時停止 を押す

メロディが鳴って洗濯物の量を測定し、約30秒後に水量を表示します。

4 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤を入れて内ふたを閉め、
ソフト仕上剤を入れてふたを閉める
→ P.22〜25

メロディが鳴ったら終了です。

■お湯取設定したいときは

お湯取 を押し、運転したい行程のランプを点灯させる
→ P.28

■「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変えたいときは → P.46, 50〜53

運転中にふたを開けたいとき

洗濯運転時

スタート 一時停止 を押す ▶ ふたロックが解除されます。

乾燥運転時

スタート 一時停止 を押す ▶ 1〜15分の冷却運転後にふたロックが解除されます。乾燥運転を開始してから8〜20分の間（コースや洗濯物の量によって異なる）は、一時停止しても再スタートすることができます。
それ以降は冷却運転後オートオフします。

乾燥後の仕上がりを良くするポイント

洗濯、乾燥の前に
衣類の絵表示を
確認してください。

衣類の種類によって、乾燥運転のコースを使い分けましょう。

■シワになりにくい普段の衣類

- ●トレーナー
- ●タオル類
- ●トレーニングウェア
- ●ブリーフなど

▶ **標準コース**

■シワになりやすい衣類

- ●綿シャツなどの長い形状の衣類
  （特に薄手の綿シャツ）
- ●シーツ類などの大物
- ●パジャマ、ハンカチ、Tシャツ
- ●ジーンズなどの硬く厚い衣類
- ●綿パンなど
- ●ブラウスなど

▶ **シワガードコース**

▶ **標準コース「30分」**

■熱に弱い衣類

- ●キャミソール、水着
- ●化繊100%のブラウス、下着など

▶ **風乾燥コース**

■乾きにくい厚手の衣類

- ●厚手のトレーナー
- ●バスタオルなど

▶ **念入りコース**

ちょっとアドバイス

●まとめて洗濯～乾燥をするときは、洗▶乾の「標準」コースで「30分」を選んで運転終了後、シワになりやすい衣類を取り出し、すぐに吊り干し乾燥してください。
残った衣類は、乾燥の「標準」コースで運転してください。

衣類の毛玉や静電気を少なくするには

●毛玉の気になる衣類は、裏返しにしてください。
●市販の静電気防止剤をご使用ください。
「洗▶乾」運転のときは、ソフト仕上剤をご使用ください。
「乾燥」運転のときは、静電気防止用シートをご使用ください。

「洗▶乾」運転はソフト仕上剤で

「乾燥」運転は静電気防止用シートで

シワを少なくするには

●衣類には、乾燥でシワがつきやすいものがあります。これは、どのような乾燥機でも同じで、ある程度のシワは避けられませんが、本機の場合、従来の乾燥機に比べると衣類の種類や形状によっては、シワになりやすいものがあります。
●綿のワイシャツなど長い形状の衣類は、洗▶乾の「標準」コースで乾燥した場合、シワが多くなります。

洗▶乾の「標準」コースの仕上がり具合

●脱水運転後、いったん洗濯物を取り出して、脱水ジワをのばしてから乾燥すると、シワを少なくすることができます。

シワガードコース
少し湿り気を残して乾燥を終了します。終了後はすぐに吊り干ししてください。

▶

標準コース「30分」
洗濯後、約30分乾燥するので、そでなどの脱水ジワを抑えられます。終了後は、すぐに吊り干ししてください。

▶

標準コース(2.0kg)
衣類の量を減らすとシワを少なくすることができます。

▶

乾きムラを少なくするには

●厚手の衣類は乾きムラが発生することがあります。乾燥の「標準」コースでもう一度乾燥してください。
●衣類の量を少なめにしてください。
●厚手の衣類と、薄手の衣類は分けて乾燥してください。
●乾き具合を「強め」に設定してください。

➔P.56

乾燥の「標準」コースでもう一度

衣類の量を少なめに

厚手と薄手の衣類は分けて乾燥

衣類の縮みが気になるとき

サマーセーターや厚手のくつ下など、特に縮みやすい衣類は、次のことをお試しください。
●天日乾燥を併用してください。
（天日乾燥をした後仕上乾燥を行う）
●乾燥の「ドライ」コースを使いましょう。

天日乾燥の併用がおすすめ

乾燥の「ドライ」コースで